

要請番号 (JL53918A05)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|--------------|---------------|------|------|----|------|---------------------------|
| 南アフリカ 共和国 | D273 貴金属装身具製作 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2018/3・2018/4・ 2019/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

通商産業省

2) 配属機関名（日本語）

ズレル・プロス教育訓練アカデミー

3) 任地（リンポポ州カブリコーン郡ポロクワネ）JICA事務所の所在地（プレトリア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約4.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はダイヤモンド加工工場に併設された訓練施設。2005年より国の認可を受けてダイヤモンド加工訓練を開始し、その後、金細工コース、電気設備コース、溶接コースが加えられている。訓練期間は2年間で、卒業生は国家試験受験資格を得ることが出来る。学校全体の生徒数は約300名。内約80名がダイヤモンド加工、金細工コースに在籍している。年間予算は約2,000万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

南アフリカは世界有数の鉱石の産出国であるが、殆どの原石は輸出され、海外の工場で製品化し世界中に流通している。現在、通商産業省では原石を国内で加工し、製品を輸出する事で国内の職の創出と、輸出利益の増加に取り組んでいる。しかし、非常に繊細な作業が求められる貴金属加工分野では、職人の育成が課題となっており、現状で製作されている製品の質では、国際マーケットで買い手が付かない状況となっている。配属先では、ダイヤモンド加工と貴金属装身具製作の2つのコースを設け、職人の育成を行っているが、講師の技術力の習熟度が不十分な部分もあり、技能者訓練の提供には至っていないのが現状である。その為に、講師の技術力向上と指導力を強化するにあたり、ボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.貴金属装身具製作コースの加工技術指導
- 2.同僚講師に対して、貴金属装身具製作の加工技術指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

圧延機、研磨器、穿孔器など溶接器、CAD、工具一式、GemOro顕微鏡,Polariscope, Carat Scale,屈折計、ダイアモンドテスター、2色鏡、ルーペ

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚講師男女5名(30-50代)
技術経験5-15年

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：治安上の理由

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：同僚講師への指導のため

[参考情報]：

- ・実務経験内容:細工・石留・研磨など

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(5~40°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可) 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.